SOTEC

WinBook U200/U300 series

ファーストステップガイド

はじめにお読みください

梱包品を確認する

置き場所を決める

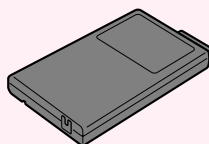
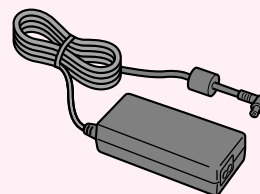
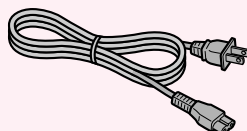
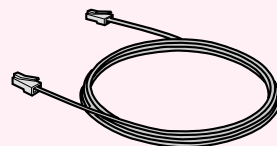
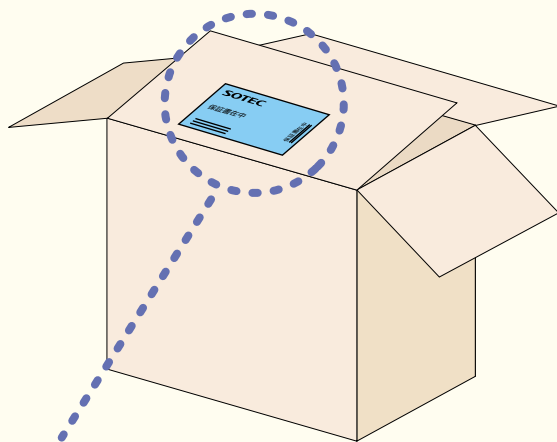
接続する

Windows Me
セットアップを始める

ファーストステップが
終了したら

1 梱包品を確認する

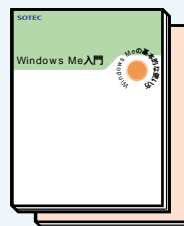
梱包内容を確認してください。梱包内容に不足または不備がある場合は、SOTECテクニカルサポートセンタ（別紙参照）にお問い合わせください。

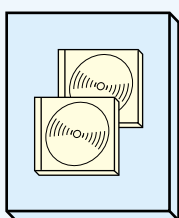
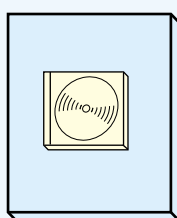
機器・ケーブル類

保証書・その他

保証書袋(外箱に貼っています)
・保証書
・ソーテック製品お客様登録カード

梱包箱は、返却修理の際に必要になります。捨てずに保管してください。

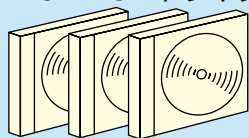
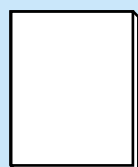
マニュアル・ソフトウェア類

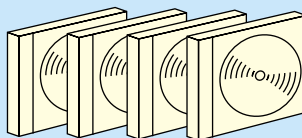
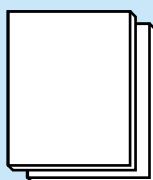
WinBook U200/U300 series ファーストステップガイド(本書)

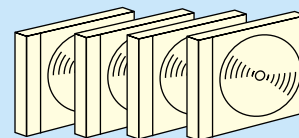
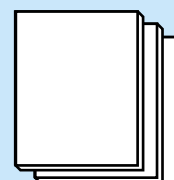
WinBook U200/U300 series ユーザーズガイド

入門マニュアル
・Windows Me入門
・インターネット＆メール入門

Windows Me クイックスタートガイド

JustHome i パッケージ
・オフィシャルガイドブック
『ジャストホームを使ってみよう』
・CD-ROM　2枚

ホーム家計簿「エプロン」
・オフィシャルガイドブック
『エプロンで家計簿をつけてみよう』
・CD-ROM1枚

- **注意書き**
- **カタログ等**
- **テクニカルサポートFAXシート**

●CD-ROMドライブモデル

CD-ROM
・リカバリCD-ROM×1枚
・アプリケーションCD-ROM×1枚
・Tideo CD-ROM×1枚

各種ソフトウェアマニュアル
・Tideo DVユーザーズガイド

●CD-R/RWドライブモデル

CD-ROM
・リカバリCD-ROM×1枚
・アプリケーションCD-ROM×2枚
・Tideo CD-ROM×1枚

各種ソフトウェアマニュアル
・Easy CD Creator ユーザーズガイド
・Tideo DVユーザーズガイド

●コンビネーションドライブモデル

CD-ROM
・リカバリCD-ROM×1枚
・アプリケーションCD-ROM×2枚
・Tideo CD-ROM×1枚

各種ソフトウェアマニュアル
・Easy CD Creator ユーザーズガイド
・Tideo DVユーザーズガイド
・Tideo DVDユーザーズガイド

「置き場所を決める」へ

2 置き場所を決める

WinBook が手元に届いたら、まず、設置場所を決めてください。

注意

安全に関するご注意
本製品をお使いになる前に、「ユーザーズガイド」2 ページの「本製品を正しく安全にお使いいただくために」を必ずお読みになり、使用上の注意事項をお守りください。

1 パソコンの後ろは、接続ケーブルの配線のため、15cm 以上開けてください。

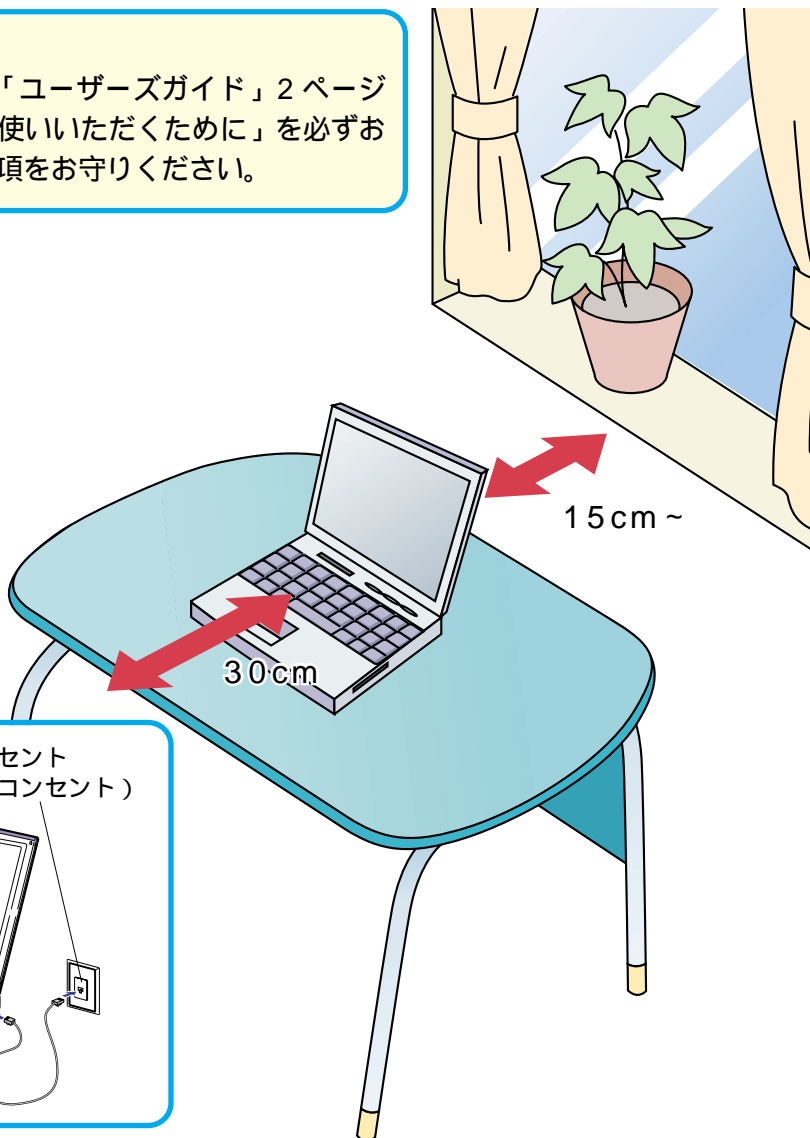
2 パソコンの前は、キーボードやタッチパッドが操作しやすいようにゆとりをもってください。

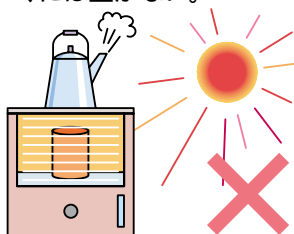
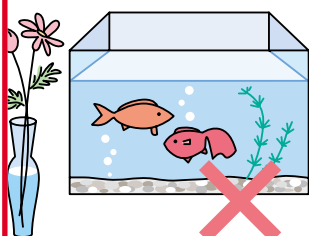
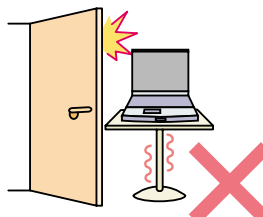
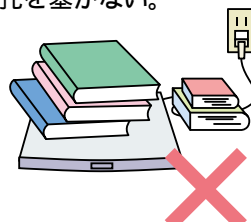
3 インターネットをする場合は、電話回線コンセントが近くにある場所を選んでください。

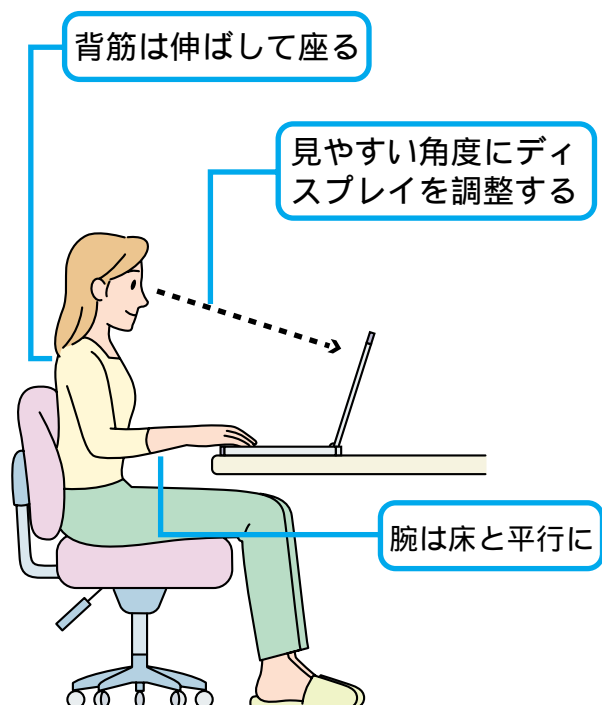
電話回線コンセント
（モジュラーコンセント）

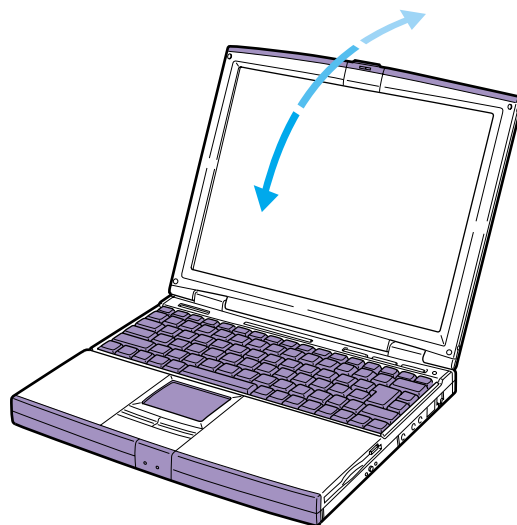
モジュラーケーブル

15cm〜

30cm

置いてはいけない場所

直射日光のあたる場所、ストーブなど熱源の近くには置かない。

水がかかりそうな場所には置かない。

不安定な場所、物がぶつかりそうな場所には置かない。

本体および電源コードの上には重いものをのせたり、ファンの通風孔を塞がない。

正しい姿勢について

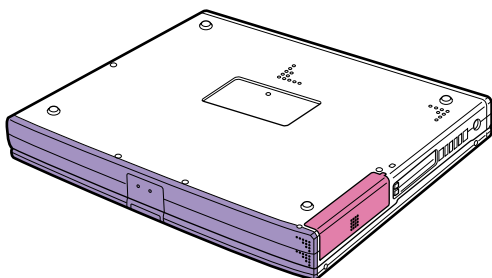
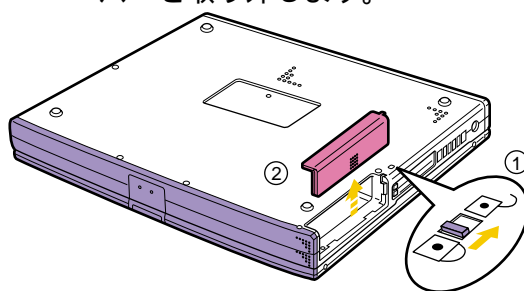
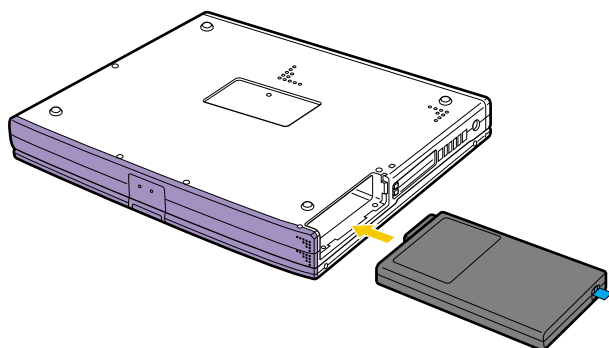
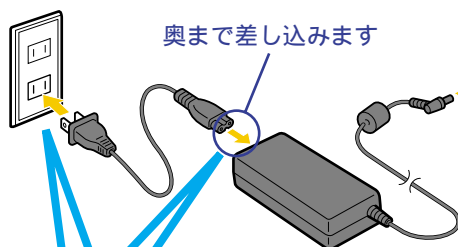
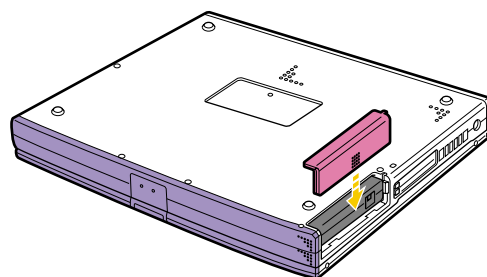
次のように正しい姿勢で、パソコンの前に座わってください。

ディスプレイの角度調節について

ディスプレイを調節して、見やすい角度にかえることができます。

「接続する」
「Windows Me セットアップを始める」へ

3 接続する

必要な機器を接続しましょう。スキャナやプリンタなど、すでに周辺機器をお持ちの場合でも、Windows Me セットアップが終了するまでは接続しないでください。

1 バッテリパックを取り付けます。

1 ディスプレイカバーを閉じ、本体を裏返して、静かに置きます。

2 バッテリカバーのラッチを、図の矢印の方向にスライドさせながら、カバーを取り外します。

3 バッテリパックをスライドさせながら取り付けます。

4 バッテリパックが確実に装着されているのを確認しバッテリカバーを取り付けます。

3 電源コードをACアダプタと電源コンセントに接続します。

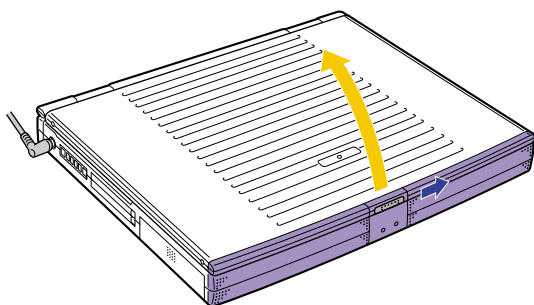
2 ACアダプタのプラグを、DCコネクタに差し込みます。

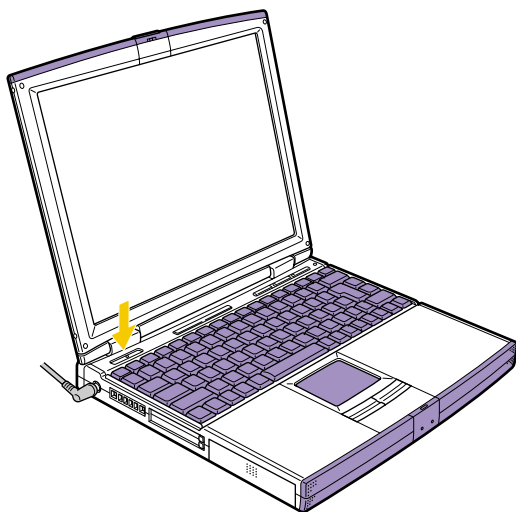
4 Windows Me セットアップを始める

自分の名前などを登録して、パソコンを使える状態にする作業のことを、「セットアップ」といいます。セットアップが終わると、さまざまなソフトが使えるようになります。

セットアップはあわてずに！

セットアップ作業中の画面の切り替えには、少し時間がかかることがあります。
これは、パソコンの内部でいろいろな設定の処理が行われているためです。「しばらくお待ちください」といったメッセージが表示されたり、マウスカーソルの矢印が ⌛（砂時計）になっているときは、キーを押したり、タッチパッドのボタンを何度も押したりしないでください。

1

手前のラッチを右へスライドして、見やすい角度までディスプレイを開きます。

2

電源スイッチを押し込みます。

Windows Me セットアップが終了するまでは、AC アダプタを接続したままでお使いください。

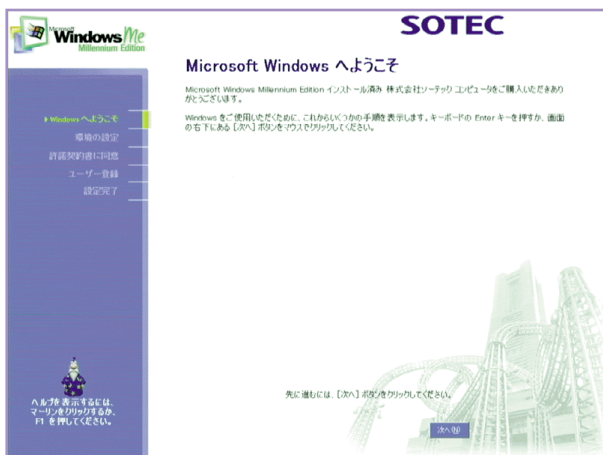
4 Windows Me セットアップを始める

1

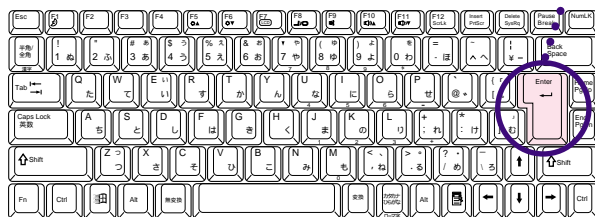
パソコンの電源を入れてから、最初の30秒ぐらいは、画面の表示がいろいろ変化します。
次の画面が出るまで、お待ちください。

注意

操作の途中で電源を切らない！
セットアップ作業には、約20分かかります。セットアップの作業中は、絶対にパソコンの電源を切らないでください。セットアップが終わる前に電源を切ると、故障の原因になります。

2

少し勉強

ヘルプを活用するには
Windows Me のセットアップでは「マーリン」というナビゲーターがいて、セットアップで分からないことがあれば、マーリンに聞くことができます。
キーボードの F1 キーを押すか、マーリンの上に矢印を合わせてクリックすると聞きたい項目が表示されるので、矢印を合わせてクリックすると、マーリンが答えてくれます。

3

次にすすむときは、Enter キーを押します。

マウスの使い方の練習をしましょう

「マウスの使い方を練習しましょう」では、チュートリアル形式でマウスの練習が行えるメニューがあります。マウスを使ったことがない方は、1度お試しください。本機では、マウスの代わりにタッチパッドを使った練習になります。

4

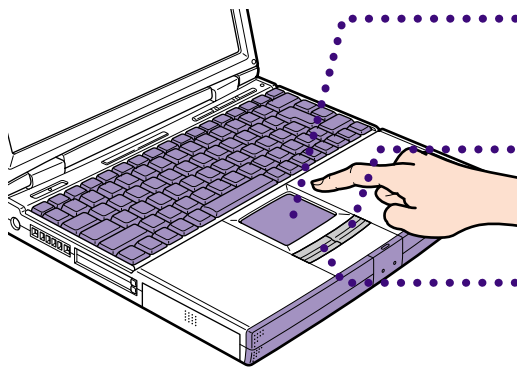
マウスチュートリアルを始めるか、とばして次に進むかを選択します。

マウスの練習を始めるときは、[開始]に矢印を合わせて左クリックします。

次に進むときは、[次へ]に矢印を合わせて、左クリックします。

「タイムゾーンを選択する」の画面が表示されます。

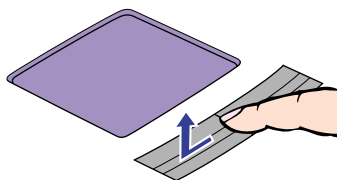
タッチパッドの名前とはたらきを確認します

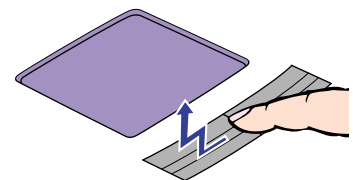
ここではタッチパッドを1度も使ったことのない方を対象として、次の手順に入る前に、タッチパッドの名前とはたらきを簡単に説明します。

タッチパッド
タッチパッドの上を、矢印を移動させたい方向にあわせて、指でなぞります。

右ボタン
右クリックするときに1回押します。
マウスの右ボタンと同じ働きをします。

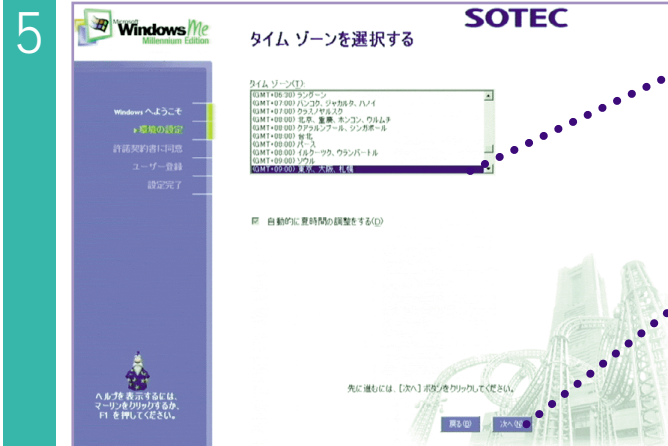
左ボタン
左クリックするときに1回押します。
マウスの左ボタンと同じ働きをします。

クリック

画面の文字や絵などに矢印を合わせ、左ボタンを1回押す操作を「クリック」といいます。クリックは、Windowsを操作するときの最も基本的な動作です。

ダブルクリック

画面の文字や絵などに矢印を合わせ、タッチパッドの左ボタンを素早く2回押す操作を「ダブルクリック」といいます。セットアップ終了後、アプリケーションを起動するときなどに使います。

タイムゾーンを選択しましょう

ここではタイムゾーンを選択します。
初期設定が日本のタイムゾーンに設定されています。

5

[(GMT+09:00)東京、大阪、札幌]の項目が反転表示されていることを確認します。

[次へ]に矢印を合わせて、左クリックします。

「使用許諾契約書に同意」の画面が表示されます。

夏時間(サマータイム)の調整
選択したタイムゾーンによっては夏時間(サマータイム)というものがあります（日本にはありません)。
もし、夏時間の存在するタイムゾーンを選択した場合、[自動的に夏時間の調整をする]の■が□に変化します。夏時間を調整したい場合は、□をクリックして☑に変えます。

使用許諾契約書を確認しましょう

使用許諾契約書に同意します。
同意しないと、Windows Me を使用することができません。

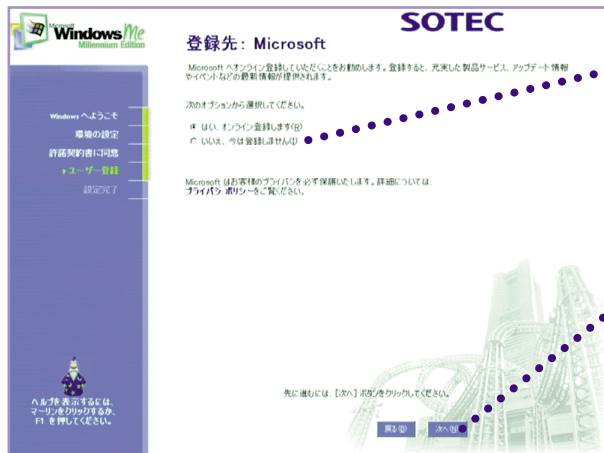
6

SOTEC
使用許諾契約書に同意

使用許諾契約書の確認を行います。

同意したら、［同意します］の○を左クリックして、◉に変えます。

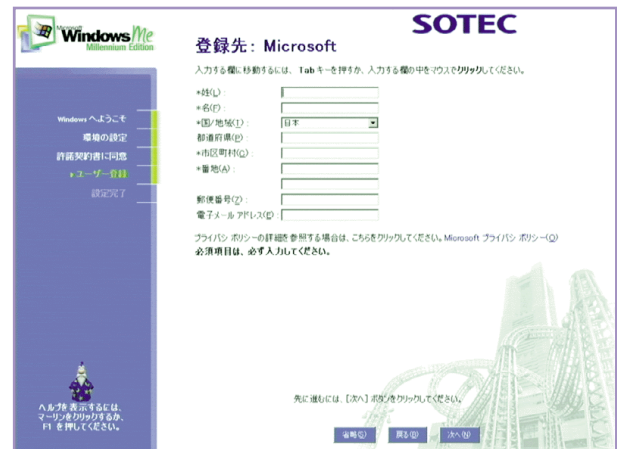
[次へ］に矢印を合わせて、左クリックします。

7

［いいえ、今は登録しません］の◯を左クリックして、◉ に変えます。

［次へ］に矢印を合わせて左クリックします。

アドバイス

ここで「オンライン登録」を行なう必要はありません。

オンライン登録は、セットアップの終了後に行なうことをお勧めします。このマニュアルでは、オンライン登録のインターネットの設定方法については、説明していません。詳細については、付属の「インターネット&メール入門」をご覧ください。右のような画面が表示されてしまった場合は、すぐに[戻る]を左クリックして 1 つ前の画面に戻ってください。

セットアップの完了です

いよいよセットアップも完了です。

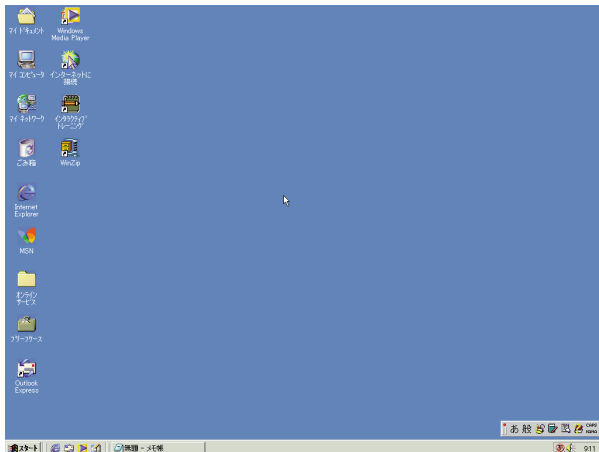
8

左のような画面が表示されたら、セットアップの完了です。

[完了]に矢印を合わせて左クリックします。

Windows Me セットアップを始める

これで、セットアップ作業は完了です。
自動的にデスクトップ画面が表示されます。

9

再起動後に、表示されるデスクトップ画面は、ご購入頂いたパソコンによって異なります。

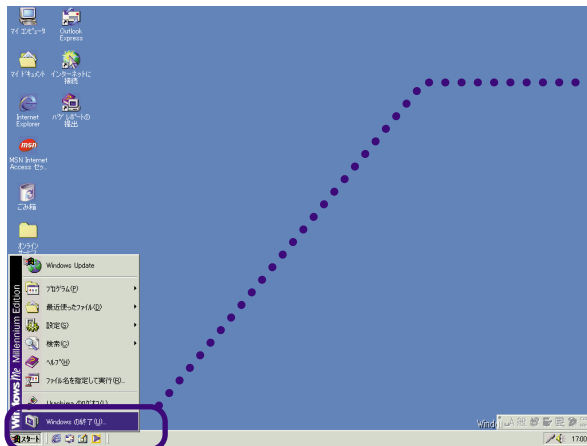
⌛ から ↖ に変わりましたら、セットアップ作業が完了です。いよいよインターネット、メール、オーディオ、ゲームなどのさまざまなソフトが使えるようになります。

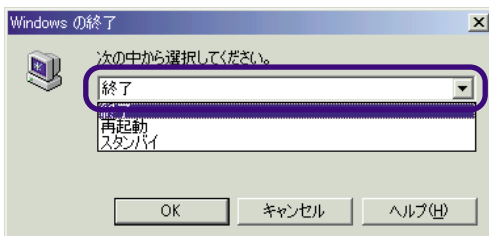
Windows Me に関する基礎知識や、パソコンの基本操作については、同梱の「Windows Me 入門」で説明しています。この後は、「Windows Me 入門」と「インターネット＆メール入門」を、併せてご覧ください。

☞ 「Windows Me 入門」
「インターネット＆メール入門」

Windows Me を終了します

Windows Me のセットアップが終了したら、一度、電源を切ってみましょう。

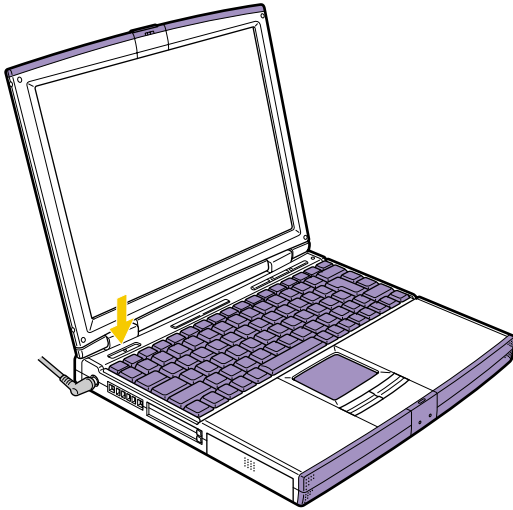
10

[スタート]を左クリックして、[Windows の終了]に矢印をあわせて、再度左クリックします。

11

[終了]が表示されていることを確認して、[OK]を左クリックします。

本体の電源は自動的に切れます。

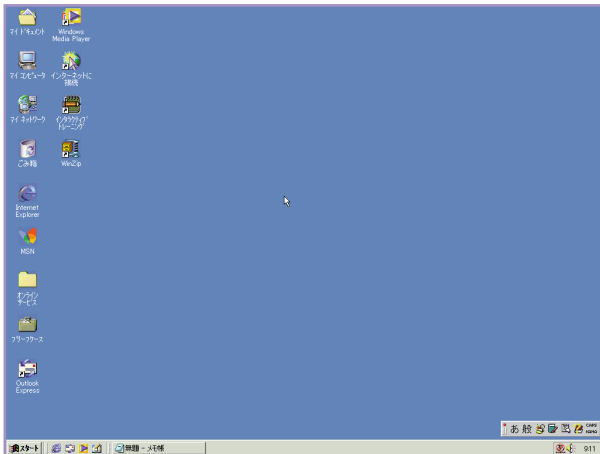
液晶ディスプレイは、長時間電源を ON にしたまま放置しておくと、自動的にスタンバイ状態に入ります。

2 回目以降に電源を入れるときは

1

電源を入れます。

2

パソコンの電源を入れてから、最初の 30 秒ぐらいは、画面の表示がいろいろ変化します。
次の画面が出るまで、何もせずに待ってください。

3

- パスワードを入力する場合、パスワードはメモをとるなどして、忘れないようにしてください。
- リカバリ CD-ROM を CD-ROM ドライブにいれたまま電源を入れた場合、本機はリカバリ CD-ROM から立ち上がります。その場合、画面の指示に従い、再インストールを中断した後、リカバリ CD-ROM を取り出してから再起動してください。
- 本機の電源を OFF にするときに、正しい手順で操作をせず、いきなり電源スイッチを押すなどして電源を OFF にする操作を繰り返すと、Windows Me のシステムが壊れ、Windows Me の再インストールが必要になることがあります。
- 本製品に付属のリカバリ CD-ROM は、他の製品ではご使用になれません。

「ファーストステップが終了したら」へ

5 ファーストステップが終了したら

これで本製品の準備は完了です。ここでは、実際に本製品や、付属しているソフトウェアを使うときに参照するマニュアルの紹介をします。

添付マニュアルの紹介

■WinBook U200/U300 series ユーザーズガイド

フロッピーディスクドライブ、CD-ROMドライブの使い方など、U200/U300 seriesの基本的な使用方法について説明しています。
また、U200/U300 seriesに接続できるさまざまな周辺機器の説明をしています。

■Windows Me 入門

Windows Meの基本的な機能や操作方法を紹介しています。
Windows Meの使い方がわからない場合は、必要に応じてお読みください。

■インターネット＆メール入門

プロバイダとの契約方法や、インターネットエクスプローラの基本的な操作方法など、インターネットを楽しむための方法を紹介しています。
インターネットへの接続方法や、メールの使い方がわからない場合は、必要に応じてお読みください。

■Tideo DV ユーザーズガイド

デジタルビデオ編集ソフト「Tideo DV」について説明をしています。

■Tideo DVD ユーザーズガイド (コンビネーションドライブモデルのみ搭載)

DVD再生ソフトの「Tideo DVD」について説明しています。

■Easy CD Creator ユーザーズガイド (CD-R/RW ドライブモデル、コンビネーションドライブモデルのみ搭載)

Easy CD Creatorを使ったCDレコーダ機能について説明しています。

■JustHome i オフィシャルガイドブック『ジャストホームを使ってみよう』

表計算、ワープロソフトなどを搭載している総合ユーティリティソフト「JustHome i」のオフィシャルガイドブックです。

■ホーム家計簿「エプロン」オフィシャルガイドブック『エプロンで家計簿をつけてみよう』

シンプルで簡単に使える、家計簿作成ソフト「エプロン」のオフィシャルガイドブックです。

WinBook U200/U300 series
ファーストステップガイド

2001年4月　2版
株式会社ソーテック